

めでいかすとる
Médicastre



「サンカヨウ（山荷葉）」



今野 裕 先生 瑞宝双光章受章 まことにめでとうございます

今野 裕先生は、平成26年春の叙勲で長年にわたる学校保健への功労が認められ、瑞宝双光章を受章されました。

まことにめでとうございます。



観桜会、病・医院永年勤続者表彰

日 時：平成26年5月30日(金)
場 所：ベルナル鶴岡3階

今年度から観桜会とあわせて病・医院永年勤続者の表彰式が5月30日(金)午後7時よりベルナル鶴岡において開催されました。来賓1名、永年勤続表彰者11名、会員33名、病・医院従業員5名、職員19名の総勢69名の参加となりました。小野俊孝総務担当理事の司会進行ではじまり、三原一郎会長のあいさつでは新しく定款が変わり、理事会で会長・副会長が選任され承認されたことの報告等がありました。引き続き表彰式が行われ永年勤続者の功績をたたえ今回欠席された3名を除く11名の方が表彰されました。その後三原会長から新たに医師会員となられた3名の先生方のご紹介が行われ、当日出席されている坂本薫先生からご挨拶をいただいた後、議長として2期4年間で活躍されました三浦二三夫先生の乾杯の音頭で歓談にはいり、美味しい料理に舌づつみを打ちながら和やかに懇談し、楽しい一夜を過ごすことができました。宴もたけなわ、土田兼史副会長より、ユーモアを混じえたご挨拶をいただき、最後に全員盛大な拍手で閉会となりました。

地域包括支援センターつくし 課長 長谷川 典子



謝 辞

本日永年勤続表彰者を代表いたしまして一言御礼の言葉を申し上げます。

このような式を用意していただき深く感謝しお礼を申し上げます。

私はたんぼぼクリニック開院当初から働かせていただいております。振り返ってみますと、院長にご指導いただき期待に添えないこともあったかと思いますが、あたたかく見守っていただきより良い看護をめざしてと同僚たちと試行錯誤しながら無我夢中で走ってきたように感じております。息切れしないようにこれからもこの感激を忘れることなく皆様にご指導をいただきながら貢献できるよう努力してまいりたいと思います。簡単ではございますが、永年勤続者表彰のお礼の言葉とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

たんぼぼクリニック 梅木 澄子



准看護学院研修旅行

日 時：平成26年5月19日(月)～21日(水)

23名で過ごす期待と不安の研修旅行。1日目は班別行動、2日目は国立多磨全生園と国立ハンセン病資料館の見学、3日目は東京スカイツリーを満喫！ 展望台は雨で真っ白でしたが、団体行動を通して協調性を学びクラスの親睦を深めた3日間でした。

〈1日目：班別行動〉

本間 奈々美

私たちは、原宿、表参道、池袋に行く計画を立てました。電車に遅れたりと予定通りには



はいきませんでした。班の人が「大丈夫だよ。」と声をかけてくれ、迷いながら無事目的地に着くことができました。

表参道では、念願の「Mee's Pancake」でかわいいパンケーキを食べました。すごく美味しかったです。原宿では、ショッピングやアクセサリーを一緒に見たり、記念にプリクラを撮りました。池袋では、サンシャインシティのナンジャタウンとプラネタリウムを満喫し、プラネタリウムはとてもロマンチックな気分になりました。班の人たちとたくさん思い出が作れて幸せな気持ちでいっぱいです。

〈2日目：多磨全生園・ハンセン病資料館見学〉

菅野 千尋

佐川（語り部）さんはこのハンセン病資料館が建ち後世にハンセン病の歴史が紡がれることを喜んでおられました。ご高齢で足腰や心臓も悪いなか、力強く一生懸命に話す姿を拝見し強い信念を持った人の話は説得力があり強く心に響きました。医療従事者になろうとする者として、無知が生んだハンセン病という悲劇に多くの方が犠牲になり、失意の中でお亡くなりになられた方々の気持ちをその歴史とともに正確に理解し心を豊かにして機会があれば伝えていかなければならないと思いました。



国立ハンセン病資料館

土田 あゆみ

ハンセン病の歴史は、偏見や差別によって長い間強制隔離が進められ、想像を絶する長年の苦しみを理解しました。結婚しても子供を産むことも許されず、亡くなっても故郷の墓に埋葬してもらえず、病気とともに心に受けた傷を長い年月背負いながら暮らしていたことを知り、専門職を目指す自分は今からどんな行動ができるかを考えさせられました。その為に、多くの学習を行い様々な方と関わり、正しい知識を身につけて行動しなければならないと思いました。

旅行委員としてクラス全体をまとめる事は難しかったですが、一人一人責任ある行動・約束を守って行動ができたと思います。ホームルーム委員や各班の班長さん、先生、添乗員さんに助けてもらいながら無事鶴岡に帰ることができよかったです。

アトラクションで笑ったり、感動したり、美味しい食事を食べてエネルギーも充電しました。3日目は雨でしたが、スカイツリー、水族館と楽しい研修旅行でした。



准看護学院レクリエーション

日 時：平成26年5月9日(金)

5月9日、1・2年生親睦会が羽黒改善センター・羽黒体育館で行われました。2年生を中心に計画を立て、改善センターでは豚汁作り、羽黒体育館では、手つなぎ鬼、ドッジボールを行いました。豚汁作りでは、調理スペースが狭いため、各班材料を切る係、材料を煮る係に分かれ、時間の空いている係は和

室でトランプ、人生ゲームなどを行い楽しみました。協力して作った豚汁はとても美味しくあっという間に全ての班が完食でした。美味しい食事を食べた後のドッジボールは2年生の圧勝！ 笑顔や歓声の絶えない1日となりました。

教務課 川井 マリ



平成26年度 鶴岡地区医師会役員

会 長 三 原 一 郎

副会長 土 田 兼 史 福 原 晶 子

理 事 武 田 憲 夫 齋 藤 慎 松 田 徹 本 田 学
 三 科 武 小 野 俊 孝 中 村 秀 幸 鈴 木 聡
 上 野 寿 樹 神 田 秀 人 三 浦 道 治

監 事 齋 藤 元 護 阿 部 周 市 伊 藤 茂 彦

議 長 堀 内 隆 三

副議長 齋 藤 高 志

退任の先生 長い間ありがとうございました。



伊 藤 末 志 先生
 H10.4 ~ H26.5
 理事 8 期16年間
 H16.4 ~ H26.5
 県医代議員 5 期10年間



石 原 良 先生
 H14.4 ~ H26.5
 理事 6 期12年間



佐 藤 孝 司 先生
 H24.4 ~ H26.5
 理事 1 期 2 年間



今 立 明 宏 先生
 H24.4 ~ H26.5
 監事 1 期 2 年間



三 浦 二 三 夫 先生
 H22.4 ~ H26.5
 議長 2 期 4 年間



新任の先生 よろしくお願ひ致します。



理 事 三 科 武 先 生



理 事 鈴 木 聡 先 生
(保 険 衛 生 福 祉 担 当)



理 事 三 浦 道 治 先 生
(学 術 広 報 担 当)



議 長 堀 内 隆 三 先 生

ワイン好きには、是非お勧めしたいフレンチ料理店

「アン・ヴェ・ミルー」わたしのお気に入り

お酒、特にワイン好きには蘊蓄好きも多く、一人ひとり、お気に入りの飲み方があると思います。1本のワインをじっくり、味や香りの変化で楽しむのが好きな方もいれば、お料理に合わせて、色々なワインを呑みたい方もいらっしゃるでしょう。

1回の食事で、いくつかのワインを楽しみたい方に、是非お勧めしたいお店は、昨年10月、まちキネに開店したアン・ヴェ・ミルーです。以前、平牧の食堂があった後に、アルケッチャーノが開いたフランス料理店で、シェフは東京の名だたるお店で腕を振るわれていた方です。

手軽なショートコースや特別な日に楽しめるフルコースもありますので、気楽に訪問できるお店ですが、その中でもシェフのスペシャリテとして常備されている一品。それが「野菜のテリーヌ モザイク仕立て」です。最近フレンチでは、野菜をふんだんに使ったテリーヌがはやっています。確かに、宝石箱のように美しく、ヘルシーなのですが、ワインに合わせるには、ちょっと物足りないですね。こちらのテリーヌは、特に根菜類を主とした地野菜と庄内豚を合わせているので、ボリュームもあり、ワインのお供にピッタリです。



テリーヌ



魚のムニエル

私が特にお勧めなのは、シェフ特製のパイ包み焼きです。肉や魚などを調理して、それをパイで包んで焼き上げます。中の具材にじっくり火が通り蒸し焼きの状態になるため、香りやうまみが逃げることなく仕上がります。焼きあがったパイをサーブしていただき、目の前でナイフを入れると、本当に美味しい香りが漂ってきて、食欲をそそります。要予約で、ある程度人数が揃わないと難しいですが、それだけの価値はあるので是非!!

もう一点、お勧めしたいのは、実はグラスでシャンパンが飲めることです。意外にグラスでシャンパンが飲めるお店はありません。スターターとして、どんなお料理にも合うので、ワインに詳しくない方にも良いと思います。グラスワインも、赤・白ともに数種類そろっていて、しかも、その日のお料理に合わせて日替わりです。お料理やワインの好みに合わせて、ワインをセレクトしてくれるので、ワイン好きには、何よりのご馳走です。

これから、夏に向けて、外のテラス席も開放される予定とのこと。ご友人や家族と一緒にシャンパンとテリーヌで優雅な一時はいかがでしょう。

お店データ：アン・ヴェ・ミルー

鶴岡市山王町13-36 鶴岡まちなかキネマ内

TEL.0235-64-8630 定休日：火曜日

LUNCH 11:00~15:00(LO14:30) DINNER 17:30~22:00(LO21:00)

(木根淵 智子)

表 紙

「サンカヨウ（山荷葉）」

石原 融

サンカヨウは山野草で比較的標高の低い山地で見ることができます。登山道沿いの林の中に、木漏れ日を浴びたこの花を見つけると、つい立ち止まってしまいます。撮影場所は大鳥池の近くです。

編 集 後 記

4月の臨時総会で新理事を選任していただき、5月28日の総会后から、新しいメンバーでの体制がスタートしました。めでいかすとるの編集委員も、旧委員が4名残ったの新陣容になりました。有益で、しかも楽しい内容になるよう努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

連日、暑い日が続き、梅雨入りしたはずなのに、あまり雨が降らないため、庭の水やりも一仕事です。我が家の猫の額にも、何種類かの山野草がありますが、年を経るにつれ、段々なくなってしまいます。今月号の表紙のような可憐な草花は、やはり、野生で見るのが一番なのでしょう。身近で楽しみたい、というのは、我が儘ですね。

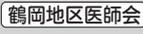
医療学術懇話会の抄録は、新しい糖尿病治療薬についてです。どんどん新しい薬剤が出てきますが、耐性が出て効果が減弱したり、肥満などの合併症が出たりで、完全な治療はなかなか困難です。しかしながら、有病率の高さや、重篤な合併症の原因になることから、より良好な治療が望まれる疾患です。直接治療をする機会のない先生方も、知識として知っておくことは重要だと思われます。

観桜会では、永年勤続者表彰も合わせて行われました。一口に、勤続20年（医師会職員は25年）と言っても、色々な事情で継続することが難しいこともあるはずですが。それを続けてこられた皆様には、本当に尊敬と感謝の意を表したいと思います。また、そういう職場環境を作っていくことが大事なことだと、つくづく感じました。

(福原 晶子)

編集委員：三浦 道治・福原 晶子・三科 武・斎藤 高志・中村 秀幸・伊藤 茂彦

発行所：一般社団法人鶴岡地区医師会 山形県鶴岡市馬場町1-34

TEL 0235-22-0136 FAX 0235-25-0772 E-mail ishikai@tsuruoka-med.jpホームページにも掲載しております  URL <http://www.tsuruoka-med.jp>